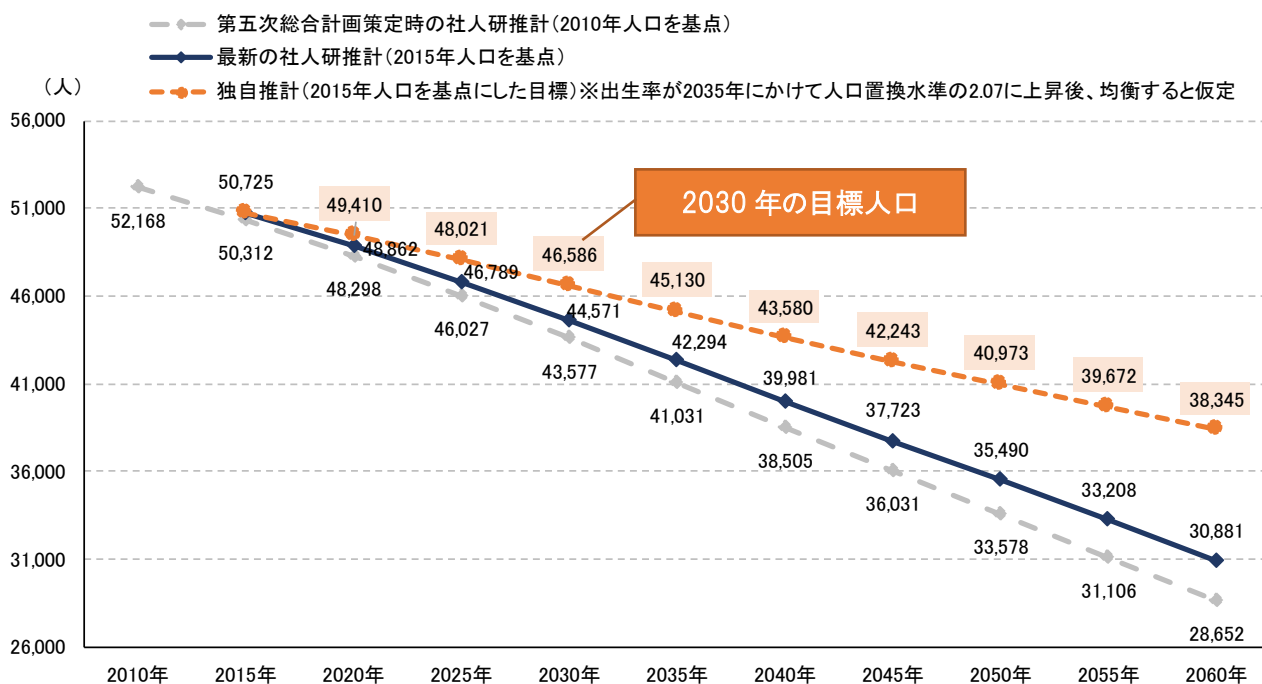


将来人口推計と目標人口

最新の国立社会保障・人口問題研究所による須坂市の人口推計（2015 年の国勢調査人口を基点とする推計）と独自推計を行いました。独自推計は、「須坂市人口ビジョン」と同様の手法を用い、合計特殊出生率が 2035 年にかけて人口置換水準の 2.07 に上昇した後は均衡して推移、純移動率は 2015 年の後は均衡する（±ゼロで推移）と仮定してシミュレーションを行ったものです。

最新の社人研推計による人口推計では、5 年前の社人研推計よりもやや減少の度合いが緩やかとなり、2030 年時点で約 1,000 人多い 44,571 人と推計されています。緩やかになったとはいえ、2015 年からの 15 年間で 6,000 人以上減少すると見込まれています。

独自推計によるシミュレーションでは、2030 年に 46,586 人と推計され、社人研推計よりも 2,000 人ほど上回る水準です。



出典：国立社会保障・人口問題研究所 「日本の地域別将来推計人口（平成 30（2018）年推計）」

（注）

- ・合計特殊出生率：一人の女性が出産可能とされる 15 歳から 49 歳までに産む子供の数の平均
- ・人口置換水準：人口が増加も減少もしない均衡した状態となる合計特殊出生率の水準のこと
- ・純移動率：5 年間の純移動数（転入超過数）を人口で割った値（性・年齢層別）

参考：2020 年 2 月 1 日現在の須坂市人口（住民基本台帳登録人口） 50,536 人